

佐伯市歴史資料館 開館10周年記念特別展

佐伯文庫と毛利高標

たかすえ

「佐伯蔵書に富むこと海内無双なり」



絵が美しい西洋の植物図鑑「ワインマンの植物書」
(大分県立先哲史料館蔵)

世界で唯一佐伯に残る小説集
「照世孟(快書)」

令和7年

10月18日(土)~12月7日(日)

9:00~17:00 (入館は16:30まで)

※月曜日休館(ただし、11月3日・24日は開館し、翌4日・25日は休館)

佐伯市歴史資料館 展示室

一般 300円 / 小・中・高校生 100円
(15人以上の団体は、一般200円、小・中・高校生50円)

※佐伯市内に在住・通学の小・中・高校生は無料



佐伯文庫献上の返礼品
「牡丹文時絵鞍橋(鑑)」
(個人蔵 当館寄託)

佐伯文庫

展示解説 | 10月18日(土)・11月1日(土)・11月16日(日)・11月30日(日) 各日2回開催 ①11:00~ ②13:30~ (各1時間程度)

主催

佐伯市歴史資料館

〒876-0831 大分県佐伯市大手町1丁目2番25号
TEL 0972-22-0700

後援

大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分
エフエム大分・CTSケーブルテレビ佐伯・OAB大分朝日放送・エフエムさいき

佐伯市歴史資料館 開館10周年記念特別展

たかすえ

佐伯文庫と毛利高標

かいだい

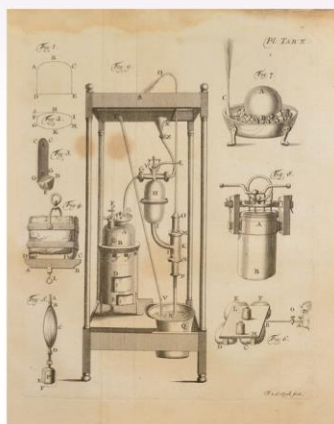
— 佐伯蔵書に富むこと海内無双なり —

佐伯文庫は、江戸時代中期に佐伯藩主・毛利高標が収集した一大書物コレクションです。内容は中国の古典を中心として西洋の自然科学書にも及び、数はおおよそ4万冊に達したといえます。さらに、書物の質は高く、貴重書を多く含んでいました。学者・教育者として名高い広瀬淡窓が「佐伯蔵書に富むこと海内無双なり」と評したように、佐伯文庫の書物と高標の学識は、当時の知識人が絶賛するほどでした。

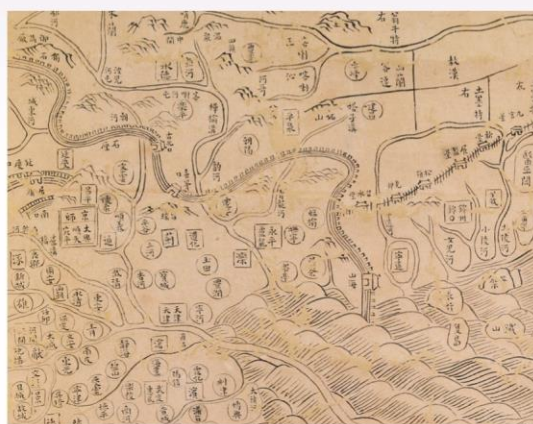
本展では、佐伯を代表する歴史文化遺産といえる佐伯文庫の書物と歴史を紹介します。世界的にも評価の高い貴重書の数々と毛利高標の実像を伝える資料を一堂に展示し、人々が驚嘆した高標の偉業とその遺産に迫ります。



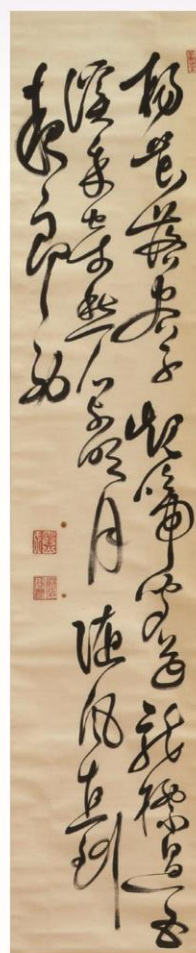
藩校・藩士に受け継がれた字典
「康熙字典」



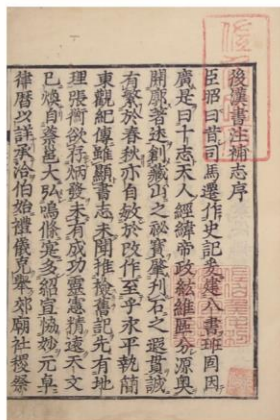
西洋の科学技術書
「自然学原理-国民のための-」
(大分県立先哲史料館蔵)



清の時代の広大な中国の地図
「大清万年一統天下全図」



個性的な高標の書
「毛利高標書 李白詩」



複数の蔵書印が押された歴史書
「後漢書」



書き込みのある数学書
「幾何原本」



輸入禁止のキリスト教の本
「天主実義」

佐伯市歴史資料館



〒876-0831 大分県佐伯市大手町1丁目2番25号
TEL 0972-22-0700 FAX 0972-22-0701



公式HP

- ・JR佐伯駅からバスで約6分、「大手前」下車徒歩3分
- ・東九州自動車道「佐伯IC」から車で約15分、
「佐伯堅田IC」から車で約15分
- ・駐車場は隣の大手町駐車場(旧佐伯文化会館下駐車場)をご利用ください。

